

姥ヶ山自治会報

第 87 号

発 行 者
姥ヶ山自治会
阿部博一

印 刷
新潟マイクロン(株)

令和四年六月三十日現在
姥ヶ山自治会動向
世帯数 一、四二〇戸
班 数 一二〇班

総会を終えて



自治会長 阿部博一

四月二十四日の自治会総会において、今年度は役員改選が行われましたが、引き続き会長をお引き受けすることになりました。新役員の皆さんと共に「安心で穏やかに毎日が暮らせる地域」を目指し自治会活動をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

さて、令和三年度の活動については総会でも報告しましたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から予定されていた自治会行事は中止や規模を小さくして行う等変更して行いました。そんな中でも主な活動について説明します。

予定されていた行事は、クリーン作戦を始めとして、自治会報の発行や、一斉下水清掃、夏休みラジオ体操、防災研修、自宅で「寄せ植え」などの行事を、コロナ感染予防対策を行った上で実施しました。また、中央区長陳情は執行部役員会でとりまとめ、伊藤健太郎市議会議員にお付き合いただいたき、中央区長、建設課長に願いをしてきました。他にも、赤ちゃん誕生お祝い会や二年ぶりに「さいの神」を行う等様々な活動を行いました。

【姥ヶ山祭り】について

二年続けて中止となった姥ヶ山祭りについては、現時点六月五日で何も決まっていません。

姥ヶ山祭りが現在の形になったのは



子ども神輿

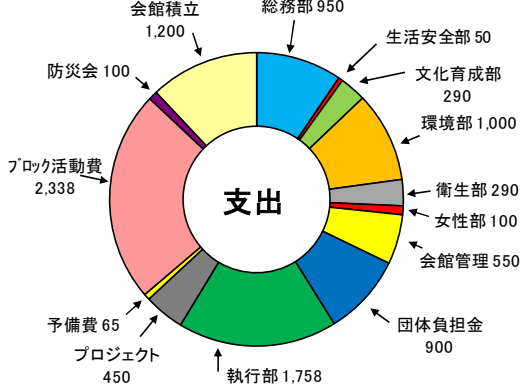
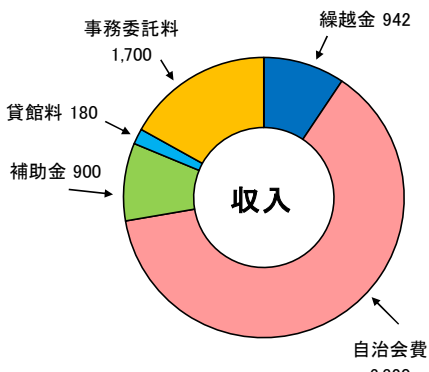
約二十年程前、諏訪社と自治会と協議により、諏訪社大祭に併せ「姥ヶ山祭り」として行うことになりました。行うにあたり諏訪社、自治会それぞれの役員が一緒になった「姥ヶ山祭り実行委員会」を立ち上げ現在に至っています。姥ヶ山祭りは八月二十六日の宵宮では「宮のぼり」「神事」に続いて「盆踊り大会」「二十七日の大祭では「宮のぼり」「子ども神輿」「神事」そして太々神楽が行われます。

ちなみに、諏訪社大祭では、神社の来賓として弁天橋自治会、高志二丁目自治会、美の里自治会、姥ヶ山自治会、それぞれの会長と姥ヶ山三丁目代表が参加しています。これらの地域は開発時の地番が姥ヶ山であったことから、地域の氏神様として今でも諏訪社と縁があるとの事です。郷愁あふれ地域の氏神様の境内で、多くの皆さんと交流を図り、祭りを楽しむ事は姥ヶ山祭りの大きな特長ではないでしょうか。

そして、今年の姥ヶ山祭りは、近い日に諏訪社三役と自治会四役で相談し、その内容について執行役員会で話し合い決定することになります。この会報が発行する頃には、決定していると思いますが、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

令和4年度予算

予 算 総 額
10,041,872円
(グラフ内金額単位:千円)
※詳細は総会予算書を参照



令和4年度 姥ヶ山自治会組織図

